

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

1 法人運営

理事会、評議員会等

(1) 理事会

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
7 2	平成29年6月7日（水） ・理事 12名 ・監事 2名 ・顧問 1名	在宅サ ビスセンター 研修室	・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算 ・平成29年度資金収支補正予算 ・定款の一部改正 ・諸規程の一部改正 ・評議員選任・解任委員の選任 ・評議員候補者の推薦 ・役員候補者の提案 ・平成29年度第1回評議員会の招集
7 3	平成29年6月23日（金） ・理事 14名 ・監事 2名 ・顧問 1名	区役所 講堂	・会長・副会長の選定 ・総括理事の指名 ・顧問の決議 ・諸規程の一部改正
7 4	平成29年12月6日（水） ・理事 12名 ・監事 2名 ・顧問 1名	在宅サ ビスセンター 研修室	・第4次守山区地域福祉活動計画の策定 ・諸規程の一部改正 ・平成29年度第2回評議員会の招集
7 5	平成30年3月22日（木） ・理事 10名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成29年度資金収支補正予算 ・諸規程の制定及び一部改正 ・平成30年度事業計画 ・平成30年度資金収支予算 ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結 ・平成30年度第1回評議員会の招集

(2) 評議員会

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
5 6	平成29年6月23日（金） ・会長、副会長 2名 ・評議員 39名 ・監事 1名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成28年度事業報告 ・平成28年度決算 ・平成29年度資金収支補正予算 ・定款の一部改正 ・会長専決規程の一部改正 ・役員の選任
5 7	平成30年3月22日（木） ・会長、副会長 2名 ・総括理事 ・評議員 36名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	・平成29年度資金収支補正予算 ・役員等の報酬に関する規程の制定 ・平成30年度事業計画 ・平成30年度資金収支予算 ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結

(3) 評議員選任・解任委員会

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
2	平成29年6月7日（水） ・委員3名	在宅サービスセンター 連絡調整室	・ 評議員の選任

(4) 監事監査

事項	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
監事 監査	平成29年6月2日（金） ・監事2名	第二尾張荘及び 在宅サービスセンター 研修室	・ 理事の執務の執行状況 （事業及び財産の執行状況）

2 広報・啓発活動

1 福祉情報紙「社協だより」の発行

区内の福祉情報や本会の活動内容等を掲載した広報紙「社協だより」を、年2回、区内全域に配布しました。

【発行実績】

vol. 83（平成29年7月） 72,000部

vol. 84（平成30年2月） 72,000部



2 「ホームページ」の開設

区民に最新の福祉情報を伝えるため、ホームページによる情報発信に努めました。

【アクセス件数】

46,376 件

（平均127件/日）



3 「福祉情報設置店」の設置・推進

喫茶店や郵便局などの身近な場所で、区民に役立つ福祉情報が入手できる福祉情報設置店を設置しました。

設置店への情報誌等は、設置店サポーターと呼ばれるボランティアが定期的にお届けしました。

【設置店】61ヶ所 【設置店サポーター】22名



3 地域福祉活動

1 「第3次地域福祉活動計画」（計画期間：平成26年度～30年度）の実施

守山区において地域福祉を推進するため、第3次地域福祉活動計画の4つのテーマからなる18の事業を実施しました。計画4年度となる29年度は主に以下の事業を重点的に行いました。

*** 丸数字は、29 年度に重点的に実施した計画実施行動の番号**

(1) 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

① 歩こまい！みんなでもりもりウォーキング

高齢者を対象に、健康づくり・閉じこもり防止などを目的とした「ウォーキング」を2回開催。

計72名の参加がありました。



② めざせ！生涯青春！！好奇心応援隊

生伴奏で唱歌や童謡を楽しむ「みんなで歌いましょう」を実施。毎月1回開催し、毎回30名を超える参加がありました。



③ 集まれ！守山男会

- ・「ぴんころ男会」や志段味地区で活動する「O-G (オージー) 会」の支援
- ・ヘルパーOGが講師の「元気ハツラツ男の料理教室」を毎月1回開催（毎回6名ほどの参加）



(2) 障がいがあっても普通に暮らせるまちづくり

⑤ 世界が広がるちょっといいお話会

障がい理解の拡大を狙い、主に学校で行っていたお話会を地域住民向けにも2回実施しました（「視覚障がい者お話会」参加41名・「精神障害施設従事者お話会」参加53名）。



⑨ 大災害！知り合うことから初めの一步

地域住民と障がい者の関係作りを目的とした交流会を守山作業所で実施しました。職員による施設紹介、紙芝居を用いた防災理解活動、地域住民と施設利用者の交流会を通し相互に連携できる仕組み作りの構築を図りました（参加26名）。



(3) 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

⑪ 子どもの未来を考える大人塾

思春期の子どもがいる親向けの講演会や教室を3回開催、延べ70名の参加がありました。



⑫ まちの寺小屋

- ・児童館にて毎週金曜日、ナイター児童館（中学生18時、高校生19時まで）で「勉強お助け隊」と証し開催、毎回ボランティア講師が付き添い、学校の宿題等を見守り（1回あたりの平均利用者は2～3名）
- ・「つなしょ」（白沢学区にある共生サロン）で、学習環境の場の提供を随時実施



⑭ 冒険遊び場

冒険遊び場の担い手育成を目的とした「キノボリスト養成講座」を実施。子ども達が安全に木登りをしたり、ターザンロープで遊んだりするための技術やノウハウを学習しました。参加者は20代～60代の男女7名で講座終了後も継続的に活動しています。



(4) ふれあいにあふれた団地づくり

⑯ つながろう！支えあおう！ザ・団地

各団地で取り組む交流事業を紹介した「活動事例集」の内容に、小幡北学区緑ヶ丘住宅と天子田学区大森向住宅の取り組みを追加しました。

また、「活動事例集」を活用した情報提供等を行うことにより、新たなサロン開設等の相談にも繋がりました。



2 「地域福祉推進協議会（推進協）」の支援

各小学校単位に設置された地域福祉活動の推進組織である「地域福祉推進協議会」に、専任の職員を配置し、学区の特性や実情に応じたきめ細かな支援を行いました。また、さらなる活動の活性化に向け、「推進協役員研修会」を開催しました。

<推進協役員研修会>

【開催日】 平成30年3月8日（木）

【参加者】 44名

【会 場】 本会研修室

【内 容】 「地域福祉活動計画」と地域のこれから
～第3次から第4次に向けて～

3 名古屋市地域支えあい事業の推進(名古屋市受託事業)

区内4学区（本地丘、吉根、白沢、大森北）の推進協と連携し、住民同士の互助による支えあい活動の活性化、要支援高齢者等が可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができる環境づくりの支援を行いました。

実施学区	登録ボランティア数	延活動人数	ボランティアポイント数	生活支援の主な内容
本地丘	60名	2,429名	4,933P	買い物支援、病院への付き添い
吉根	47名	400名	1,801P	庭の草取り・清掃、話し相手
白沢	56名	405名	1,502P	庭の草取り、枝切り、洋裁
大森北	49名	588名	1,798P	電球の取替、買い物

※ボランティアポイント…学区で認定された支えあいボランティア活動によって付与、ポイントは現金等に換算され、推進協等へ還元されます。

4 「ボランティア・NPO応援助成事業」の実施 *平成21年度から開始

区内で活動するボランティア団体やNPOの活動に対する財政支援を行うため赤い羽根共同募金の財源を活用した助成事業を実施しました。助成対象の選定にあたっては、公開プレゼンテーション審査を取り入れることで、区民への共同募金の使途の理解に努めました。

今年度はアレルギー疾患のある子どもを持つ親同士の交流を図る、「守山アレルギーの会」が行った医師を招いての講演会など計8団体に助成しました。

【開催日】 平成29年6月19日（月）

【助成総額】 450,000円

【助成団体】 8団体



5 「ふれあい・いきいきサロンづくり」及び、「生活支援の仕組みづくり」の推進

地域住民同士の交流を深め、高齢者の仲間づくりや社会参加などを促進し、将来的には地域の相談機能拠点ともなり得るサロン（たまり場）づくりの支援を、財政面も含め行い、新たに17件のサロンが立ち上がりました。

新設のうち、認知症カフェが3ヶ所、子ども食堂が2ヶ所開設され、区内サロン設置総数は97ヶ所と拡充されました。

(1) 新設サロン

名 称	実施学区	名 称	実施学区
カフェリングみおつくし（認知症カフェ）	吉根	青春の館	廿軒家
学びのサロン苗代	苗代	サロンもりたか	森孝西
天子田ちゃれんじサロン	天子田	Café こむぎ（認知症カフェ）	志段味西
ゆかいで元気なボケないサロン	森孝東	かがやき会	森孝東
サロンようこそ	瀬古	金屋とりばみひろば	鳥羽見
森孝西いきいきロイヤルサロン	森孝西	みんなの笑ん側	大森
寄ってちょ（認知症カフェ）	吉根	つな食堂（子ども食堂）	白沢
サロン瀬古荘	瀬古	瀬古の家みんなの食堂（子ども食堂）	瀬古
サロン志水さん家のはなれ	大森		

(2) 本会運営のサロン

愛知県健康づくりリーダーと連携し、本会及びコープ小幡店の2会場で、サロンを実施しました。

実施会場	実施回数	延べ参加者数
本会研修室	12回	582名
コープ小幡店	12回	242名

(3) 生活支援専門部会の開催

将来の地域相談機能の拠点となり得る、地域交流の場としてのサロンの拡充・基盤づくりについて、関係機関や地域住民、行政等との検討部会を開催しました。

【実施状況】

回数	開催日	〈検討・実践・報告〉内容	参加者数
第1回	5月16日	・健康体操DVD作成・普及取組活動 ・サロン運営者交流会の開催 ・アクティブシニアポインタチャレンジ事業との連携 他	19名
第2回	7月31日	・健康体操ボランティアリーダー養成講座の開催 ・サロン運営シンボルロゴマークの検討 ・生活支援テーマ研修の開催 他	17名
第3回	9月15日	・「音読区・音楽区・守山区」の取組み状況 ・サロン見学ツアー兼おしゃべりサロンの開催 ・サロン出張説明会の開催 他	22名
第4回	11月29日	・各種ボランティア養成講座の開催状況 ・サロン運営のぼりの作成 ・アクティブシニアポインタチャレンジ事業進捗状況 他	15名
第5回	2月16日	・新部会委員の加入 ・平成30年度活動計画、平成29年度活動報告 ・区内高齢者サロン開設状況 他	12名

6 「高齢者はつらつ長寿推進事業」の実施（名古屋市受託事業）

体操や工作、レクリエーションなどを通し、65歳以上の高齢者の介護予防や仲間づくりなどを図るため、サポーター（運営ボランティア）31名の協力のもと、週4日、区内8会場で実施しました。

特に今年度は、全会場の参加者を集めての認知症予防ゲームについての講演会を実施する等、介護予防の大切さへの理解を深める機会にもなりました。

【実施状況】

学 区	会 場	事業 開始日	実施 曜日	年間 開催日数	参加登録者数		年間延べ 参加者数
					上半期	下半期	
白 沢	川嶋神社会館	平成18年 10月2日	月曜日	44 日	25 名	25 名	9 0 3 名
甘軒家	甘軒家会館			44 日	25 名	25 名	8 8 9 名
森孝西	森孝西コミセン	平成18年 10月4日	水曜日	49 日	25 名	25 名	1, 0 7 0 名
小幡北	小幡北コミセン			49 日	24 名	22 名	9 1 0 名
志段味東	志段味東コミセン	平成18年 10月5日	木曜日	48 日	25 名	25 名	9 8 1 名
苗 代	本会ボランティアルーム			50 日	25 名	25 名	9 6 1 名
瀬 古	平成会館	平成18年 10月6日	金曜日	48 日	25 名	25 名	1, 0 6 6 名
大森北	大森北コミセン			47 日	25 名	25 名	9 7 5 名
合 計				379 日	199 名	197 名	7, 7 5 5 名



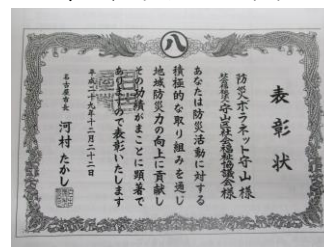
7 耐震留具取付サービス事業 *平成17年度から開始

ひとり暮らし高齢者のいる世帯や障がい者のいる世帯等を対象に、地震に備えた家具耐震留具の取付を、「防災ボラネット守山」と連携し、実施しました。

また、新たに創設された『名古屋市防災表彰』制度において、「防災ボラネット守山」と連名で、『市長表彰』を授与されました。

【実施期間】 平成29年7月～12月

【施工件数】 66件（施工累計件数661件）



8 各種事業の共催・後援

社会福祉に関する団体等が実施する、広く区民の社会福祉の増進や啓発に資する事業に対し、共催・後援を行いました。

(1) 共催 (2件)

事業名	実施日	主催
クリスマス会	12月17日	守山区手をつなぐ育成会
もりやま健康フェスティバル	3月11日	わくわく ライフサポート守山

(2) 後援 (5件)

事業名	実施日	主催
萌作業所バザー	5月20日	社会福祉法人もえの会
バスハイク	9月10日	守山区手をつなぐ育成会
守山区保育まつり	11月8日	守山区保育協会
こころのボランティア講座 ～精神保健福祉 ボランティア講座	10月19日 10月26日 11月16日	守山区基幹相談支援センター 社会福祉法人もえの会
卒業生を祝う会	2月8日	守山区手をつなぐ育成会 守山区教育振興会

9 各種福祉関係団体への支援・助成等

共同募金配分金を財源として、各団体が実施する事業に助成しました。

(1) 高齢者関係事業

① 老人クラブ事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
さわやか健康づくり講習会	5月17日	区役所講堂	参加者 205名
趣味の作品展	6月6日～9日	区役所講堂	参加者 726名
料理講習会	8月24日	本会調理実習室	参加者 21名
友愛活動研修会	1月17日	区役所講堂	参加者 269名

② 敬老行事事業

事 項	実施月	会 場	備 考
敬老祝品贈呈事業	9月	—	花束贈呈 満100歳 28名

(2) 児童関係事業

① 子ども会事業

事 項	実施日・月	会 場	備 考
ソフトボール大会	8月6日	三菱電機グラウンド	参加者 63名
キャンプ講習会	8月27日～ 29日	春日井市少年自然の家	参加者 61名
オリエンテーリング大会	11月5日	愛知県森林公園	参加者186名
子ども会ノート作成	3月31日	守山区役所	320冊作成

② 保育園事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
保育園児プラネタリウム見学	6月6日～ 7月7日	名古屋市科学館	参加者 843名
保育まつり	11月8日	区役所講堂	参加者 850名
保育園卒園児激励	3月15日～ 28日	区内39園	卒園式祝電

③ 留守家庭児童健全育成事業

事 項	実施期間	会 場	備 考
学童保育所への 図書カード等贈呈	3月	—	15団体

(3) 障がい児(者)関係事業

事 項	実施日	会場等	備 考
登山大会	6月11日	比叡山	参加者 11名
バスハイク	9月10日	伊那谷道中 かぶちゃん村 富士見台高原 ヘブンスそのはら	参加者 34名
クリスマス会	12月17日	区役所講堂	参加者 40名
卒業生を祝う会	2月10日	守山文化小劇場	参加者 350名
親子交流会	6月18日	星ヶ丘ボウル	参加者 20名

4 ボランティア給食サービス事業 * 昭和51年度から開始

1 配食サービス

民生委員や給食ボランティア等と連携し、ひとり暮らし高齢者等へ昼食用弁当を配食しました。手渡しによる配食により、安否確認を始め、生活上の困りごとなどの把握・解決に努めました。また、12月には、手づくりのおせち料理を宅配しました。



(1) 「昼食用弁当」等実績

① 配食方式

ア 本会主催

項目	員数	備考
利用者数	139名	<配食日> 志段味地区 週1回(水) 上記以外 週2回(火・木) ※小幡、守山、西城、志段味西学区を除く。 <業者> 日本ケータリング(株)
年間配食数	10,222食	

※「利用者数」は、年間の平均利用者数

イ 学区福祉推進協議会主催 ※月1回以上実施学区 (順不同)

学区	年間配食数	備考
白沢	375食	月2回(尾張荘弁当)
志段味東	846食	月1回(手作り弁当)

② 会食方式 ※学区福祉推進協議会主催で月1回以上実施学区 (順不同)

学区	年間提供数	備考
瀬古	633食	月2回
大森北	101食	月1回

(2)「おせち料理」実績

① 本会主催

配食数 90食

※大森、廿軒家、鳥羽見、瀬古、苗代、天子田、二城、大森北、小幡北の9学区福祉推進協議会の協力を得て、本会調理実習室で調理。



② 学区福祉推進協議会主催

(順不同)

学区	配食数
白 沢	120食
本 地 丘	45食
森 孝 東	36食
森 孝 西	31食
合 計	232食

(3) ボランティア数 (平成30年3月末現在)

366名 (男性: 47名、女性: 319名)

(4) その他

① かわら版の発行 (利用者への情報誌) 年12回

② ボランティアだよりの発行 年 2回

③ エコキャップ運動 年12回



※ペットボトルのキャップを回収し、その売却益を世界の途上国の子どもたちへのワクチンとして届ける運動。本会では、ボランティアの協力のもと、集まったキャップを仕分けし、受入業者へ納品しています。

2 企画委員会等の開催

事業の円滑な運営と活動の質を向上させるために、給食ボランティア企画委員会、運転・添乗・仕分けボランティア打合会を開催するとともに、ボランティアのさらなる技術向上を目指し、研修会・調理実習等を実施しました。

■開催状況

事 項	開催日	場 所	参加者数等
企画委員会	毎月第1木曜日	本会 研修室	企画委員数 8名
運転・添乗・仕分け ボランティア等打合会	4月19日 10月18日	本会 研修室	運転等ボラ数21名
連絡員等打合会	4月19日	本会 研修室	連絡員数 36名
	7月26日		
	10月18日		
	2月21日		
調理実習	2月 5日	本会 調理実習室	参加者 41名
おせち料理	12月22日	本会 調理実習室	参加者 29名
給食ボランティア研修会	7月26日	区役所講堂	参加者 100名

5 ボランティア活動

1 ボランティアセンターの運営

ボランティアセンターの運営を通し、ボランティア活動に関する相談、情報提供及び地域住民や福祉施設などからのボランティア派遣の依頼に対して、需給調整を行いました。

(1) ボランティア活動の需給調整 需給調整件数 146件
〈内訳〉

相談（依頼）者		内 容	
個 人（本人）	122件	地域（在宅）生活支援	122件
専 門 職	2件	施設利用者の支援	4件
福祉施設等	17件	地域での芸能披露・指導	11件
地域住民・団体	5件	施設での芸能披露	7件
そ の 他	0件	そ の 他	2件

(2) 登録ボランティア数

グループ・団体数	147団体
個人登録者数	74名

2 「ボランティア連絡協議会」との連携

守山区におけるボランティア団体の連絡組織である「守山区ボランティア連絡協議会」（17団体で構成）と連携し、ボランティア同士の交流を通じたスキルアップや新たな仲間づくりからの担い手増等を目的とした、「ボランティア養成講座」や「ボランティアのつどい」を実施しました。

(1) ボランティア養成講座

事 項	実施日・期間	場 所	備 考
やってみよう！手話 （全12回）	4月20日～ 7月13日	本会研修室	参加者18名
ボランティア一日体験講座	6月3日	本会研修室等	参加者 5名

(2) ボランティアのつどい

【開催日】 平成29年12月4日（月）

【会 場】 守山区役所講堂

【内 容】 福祉まつりの報告、マジック&ものまねショー

【参加者】 約250名

(3) ボランティア保険の取扱い

	延べ加入件数	延べ加入人数
ボランティア活動保険	205件	2,651名
ボランティア行事用保険	444件	11,697名

(4) 災害ボランティア活動の推進

防災ボランティア団体「防災ボラネット守山」と連携して、各事業に参加しました。

① 守山区総合防災訓練

【開催日】 平成29年9月3日（日）

【会 場】 下志段味小学校

【内 容】 防災についての講話

家具固定金具取り付け体験、窓ガラスフィルム貼り体験

② 志段味地区災害ボランティアセンター設置訓練

【開催日】 平成30年3月17日（土）

【会 場】 なごやサイエンスパーク サイエンス交流プラザ会議室

【内 容】 センター設営訓練、センター開設用資器材の使用訓練

(5) 職場体験の受入

実施日	学校名	対 象	人 数
1月30日、31日	守山中学校	2年生	2名
1月18日、19日	守山東中学校	2年生	3名

3 障がい者団体や小・中学校と連携した福祉教育の推進

ボランティアや障がい者団体等との協力のもと、区内小・中学校における車いすやアイマスク、手話、高齢者疑似体験等の体験学習に協力しました。

＜区内小学校・中学校＞ ＊10校（小学校8校、中学校1校、養護学校1校）

実施日	学校名	対象	人数	内 容	協 力
6月6日	志段味西小	小学4年	107名	お話会（車いす）	AJU1名
6月6日	志段味西小	小学4年	107名	車いす体験	AJU1名
6月13日	白沢小	小学6年	81名	お話会（視覚障害）	サポーター3名
6月13日	白沢小	小学6年	81名	アイマスク体験	ボランティア10名
6月16日	志段味西小	小学3年	114名	お話会（視覚障害）	サポーター2名
6月16日	志段味西小	小学3年	114名	アイマスク体験	ボランティア8名
10月18日	白沢小	小学6年	77名	高齢者疑似体験	インストラクター3名
10月20日	廿軒家小	小学6年	140名	お話会（車いす）	AJU1名
11月10日	天子田小	小学5年	52名	手話体験	サポーター1名 ボランティア3名
11月29日	守山東中	中学1年	241名	お話会（視覚障害）	瀬古マザー園6名
12月12日	守山養護	高等部3年	45名	高齢者疑似体験	インストラクター4名
1月15日	廿軒家小	小学4年	130名	お話会（視覚障害）	瀬古マザー園5名
1月19日	守山東中	中学1年	241名	アイマスク体験	ボランティア6名

実施日	学校名	対象	人数	内 容	協 力
1月19日	守山東中	中学1年	241名	車いす体験	ボランティア3名
1月19日	守山東中	中学1年	241名	お話会（車いす）	AJU1名
1月23日	森孝西小	小学5年	52名	車いす体験	ボランティア7名
2月2日	大森小	小学6年	63名	お話会（車いす）	AJU1名
2月2日	大森小	小学6年	63名	車いす体験	AJU1名 ボランティア3名
2月8日	下志段味小	小学4年	149名	お話会（視覚障害）	サポーター1名
2月8日	下志段味小	小学4年	149名	アイマスク体験	ボランティア7名

<学校以外>

実施日	施設名	対象	人数	内 容	協力
4月21日	積和建設	職員	75名	高齢者疑似体験	インストラクター2名
4月21日	積和建設	職員	74名	高齢者疑似体験	インストラクター3名
8月1日	玉野川学園	中学生	10名	福祉について講話 アイマスク体験 車いす体験	ボランティア3名
9月10日	西城学区	区民	60名	高齢者疑似体験	インストラクター1名
2月15日	区社協	地域	41名	お話会（視覚障害）	サポーター1名
3月8日	区社協	推進協	53名	お話会（精神障害）	作業所のどか2名

6 在宅福祉関係事業

1 通所介護事業（デイサービスセンター）の運営

運営にあたっては、利用者が安全で安心できる心地よいサービスを提供することに努めました。特に、利用者の身体機能の維持・向上とそれに伴う介護者の負担軽減につながるプログラムを積極的に取り入れ実施いたしました。

また、昼食は、ボランティアグループ（地域ボランティアひまわり）の協力を仰ぎ、家庭の味にこだわった手作りランチを提供するとともに、希望者には、夕食も低価格で提供しました。

■利用状況

	営業 日数 (日)	実利用 人員 (名)	延利用人数 (名)	内 訳		一日 平均人数 (名)
				要支援	要介護	
29年度	306	771	6,842	882	5,960	22.4
28年度	307	755	6,595	844	5,751	21.5
増 減	△1	16	247	38	209	0.9

2 市社会福祉協議会「守山区介護保険事業所」事業への協力

(1) 居宅介護支援事業（平成30年3月の月間実績）

ケアプラン作成総件数	302件（予防給付ケアプラン 67件含む）
------------	-----------------------

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の居宅介護支援事業として実施

(2) なごやかヘルプ事業（平成30年3月の月間実績）

なごやかスタッフ 登録者数	86名	お客様数		274名
		内 訳	介護保険（介護給付）	99名
			介護保険（予防給付）	94名
			自立支援法	58名
			措置等	13名
			生活応援サービス事業	10名

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の訪問介護事業として実施。

- ①介護保険制度における訪問介護事業、②障害者自立支援法における指定居宅介護事業、
③家事介護サービス事業、④養育支援ヘルプ事業、⑤生活応援サービス事業

3 市社会福祉協議会「守山区東部いきいき支援センター」事業への協力

(1) 総合相談受付実績

① 総合相談・権利擁護関係

分 類	実件数	延べ件数
虐待相談	27件	484件
権利擁護関係	4件	49件
消費者被害関係	0件	0件
健康・福祉・介護等関係	1,369件	3,725件
合 計	1,400件	4,258件

② 包括的・継続的ケアマネジメント対応

分 類	実件数	延べ件数
処遇困難ケース対応	78件	1,475件
ケアマネ支援	583件	1,108件
地域ネットワークづくり	298件	510件
合 計	959件	3,093件

(2) 予防給付プラン作成実績

区 分	利用者（要支援1・2・事業対象者）数	（うち直営分）	（うち委託分）	委託率
年 間	10,866件	3,131件	7,735件	71.2%

(3) 認知症高齢者を介護する家族支援事業

① 家族教室の開催

【開催日】 4月～8月、10月～2月（毎月第3火曜日）

【参加者数】 延べ42名

② 家族サロンの開催

【開催日】 4月～3月（毎月第4月曜日）

【参加者数】 延べ113名

③ もの忘れ相談医による専門相談の実施

【開催日】 4月～3月（毎月第4水曜日）

【参加者数】 延べ23名

④ 認知症支援ネットワークの推進

■認知症サポーター養成講座の開催状況

【開催件数】 21件

【参加者数】 延べ444件

■ボランティアグループ「気楽気楽一座（きらきらいちざ）」の活動支援

認知症サポーター養成講座修了者のボランティア活動を促進するため、ボランティアグループ「気楽気楽一座」を組織化し、活動支援を行いました。

メンバーは16名で、定例会を年11回開催する他、認知症サポーター養成講座では寸劇等に取り組みました。

（4）認知症の方にやさしいまちづくり事業

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民への認知症に関する普及啓発を進める他、認知症の方やその家族が社会参加できる場づくりや社会基盤の整備を行いました。

① 認知症地域支援推進員PR事業の開催

【開催日】 9月1日（金）

【会場】 アクロス小幡 研修室

【講義】 「個別ケアから地域ケアへ」

講師：和田 行男 氏（（株）大起エンゼルヘルプ／波の女）

【参加者数】 30名

② 認知症カフェ視察ツアー

【開催日】 9月24日（日）

【視察先】 おれんじサロン（運営：（社福）同和園／京都市伏見区）

【参加者数】 18名

③ 認知症講演会の開催

【開催日】 10月12日（木）

【会場】 守山文化小劇場

【内容】 講話「特殊詐欺・高齢者の運転免許証返納について」

講師：守山警察署生活安全課、交通課

講演「62歳の体験記。軽度認知障害！？」

講師：山本 朋史 氏（フリーライター）

【参加者数】 275人

④ はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練事前研修

【開催日】 11月21日（火）

【会場】 アクロス小幡 研修室

【内容】 「はいかい高齢者検索システムについて」

「認知症カフェを知ろう」

【参加者数】 29名

⑤ 認知症カフェセミナーの開催

【開催日】 11月30日（木）
 【会場】 守山区役所 第4会議室
 【講義】 「認知症カフェのはじめ方」
 講師：武地 一 氏（藤田保健衛生大学 教授）
 【参加者数】 30名

⑥ はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の開催

【開催日】 12月3日（日）
 【会場】 守山スポーツセンター及び小幡緑地公園
 【参加者数】 65名

⑦ 認知症サポーター・フォローアップ講座の開催

【開催日】 3月2日（金）
 【会場】 守山保健所 多目的ルーム
 【講演】 「認知症になっても安心して住み続けられるまちへ」
 講師：竹田 徳則 氏（星城大学リハビリテーション学部 教授）
 【参加者数】 40名

⑧ 認知症カフェ「ひなたぼっこ」の運営

認知症の方やその家族の社会参加及び地域住民への認知症に関する情報提供の場として認知症カフェ「ひなたぼっこ」を分室において開設、運営をしました。

毎週1回のラジオ体操や毎月1回のイベント（プラパンづくりや歌声喫茶など）を開催し、延べ700名を超える方が参加しました。

（5）介護支援専門員の支援とネットワークづくり

介護支援専門員が関係機関と連携・協働できる環境を整えるとともに、介護支援専門員間のネットワークづくりや資質向上に向けた取組みを実施しました。

① ケアマネ勉強会の開催

介護支援専門員同士の連携を図るとともに、マネジメント資質の向上を目的に定例的な学習の機会を設けました。

開催日	内 容	参加者数
6月16日	「障害と高齢のケアマネジメントのシームレスな連携のために」 講師：障害者基幹相談支援センター センター長 馬淵 和彦 氏 副センター長 王子田 剛 氏	134名
2月14日	「認知症施策推進総合戦略」（新オレンジプラン） 講師：名古屋市認知症相談センター 副所長 鈴木 善史 氏 「認知症初期集中支援チーム」仕組みと実践事例 講師：サポート医 浅井 富成 先生 認知症初期集中支援チーム員	64名
3月19日	「総合事業を知って、利用者さんの強みを引き出そう！」 講師：日本福祉大学看護学部 助教 中村 廣隆 氏	50名

② 主任ケアマネサロンの開催

主任介護支援専門員が主体的に企画・運営に参画するために資する研修や情報交換を行いました。

開催日	内 容	参加者数
5月19日	ケアマネ支援事業「スーパーバイズとなりうる研修 企画を立てよう」～企画検討～	24名
10月17日	ケアマネ支援事業「スーパーバイズとなりうる研修 企画を立てよう」～プレゼンテーション～	18名

③ ケアマネサロンの開催

居宅介護支援事業所の枠を超えて介護支援専門員同士の横のつながりを構築するために行いました。

開催日	内 容	参加者数
10月13日	ケアマネジャーと訪問介護事業所との情報交換会	110名
12月13日	「訪問リハビリテーションの視点を学び、その人らしい 在宅生活を共に考えよう」 講師：守山区リハビリテーションネットワーク 代表 中根 増人 氏	33名

④ 民生委員・ケアマネ連絡会の開催

民生委員と介護支援専門員の顔合わせ機会とするとともに、相互理解を深めることでそれぞれの活動やケアの連携に資することを目的に行いました。

開催日	内 容	参加者数
7月18日	森孝東学区民生委員と介護支援専門員連絡会	49名
3月15日	苗代学区民生委員と介護支援専門員連絡会	25名

⑤ 事例検討会の開催

実際の支援事例を基に、ケアマネジメントの振り返りや検証を通して、ケアマネジャーの資質を向上することを目的に事例検討会を実施しました。

開催日	内 容	参加者数
11月28日	「介護支援専門員として現状を把握する上で大事な 視点と見立て」 講師：あすわひのきケアプランセンター 管理者 下鶴 紀之 氏	28名

⑥ 高齢者いきいき相談室活性化事業

高齢者いきいき相談室を広く地域住民等に知ってもらい、利用につなげることを目的に開催しました。

開催日	内 容	参加者数
1月16日	「志段味圏域の高齢者いきいき相談室たより」	28名

⑦ 地域ケア会議

ケアマネジャー等が個別支援の検証を通じ、小地域での地域課題や社会資源を把握し、課題対応や資源活用について検討する地域会議を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
9月13日	本地丘学区の地域特性の共有 個別課題・地域課題の抽出	32名
2月20日	社会資源の共有・活用方法の検討	33名

⑧ 居宅介護支援事業者連絡会との連携

事業者連絡会の運営支援や関係情報の提供、連絡調整を行いました。

(6) 介護予防の取組み

地域住民を対象に運動習慣の動機づけを目的とした介護予防教室を開催しました。また、天子田学区において、介護予防に取り組む場（サロン）の運営支援を行いました。

開催日	内 容	参加者数
6月～3月 (全10回)	「下志段味学区介護予防教室」 ・介護予防の体操・講話 ・健康チェックと効果測定	延260名
12月15日	「大森学区介護予防教室」 講師：丸山 祐加 氏（健康運動指導士）	49名

(7) 見える化事業の推進

地域包括ケアの取り組み状況を地域住民に周知・啓発をするため、ホームページやフェイスブックの定期投稿を行いました。

また、チラシ「いきいきNEWS」を年4回発行しました。

さらに、地域包括ケアPR DVDを活用することで、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の暮らしや気持ちを知ってもらい、住民の地域への関心を高めるとともに地域活動への参加を促しました。

(8) 地域包括ケア推進会議・認知症専門部会・課題解決専門部会の開催及び、生活支援専門部会への協力

地域包括ケアの実現を目指し、その方向性や取り組み内容を関係機関で協議する「地域包括ケア推進会議」を開催しました。

また、地域で暮らす認知症高齢者を支える仕組みづくりを検討する「認知症専門部会」を開催するとともに、高齢者の社会的孤立の解決や連携支援の強化に取り組む「課題解決専門部会」を設置し開催しました。

なお、生活支援サービスの充実を目的とした「生活支援専門部会」では、守山区社会福祉協議会と協力し高齢者サロンの拡充等に取り組みました。

① 「地域包括ケア推進会議」

【開催回数】 2回

【主な検討内容】 平成28年度事業報告、平成30年度事業計画

②「認知症専門部会」

【開催回数】 4回

- 【主な検討内容】
- ・認知症講演会の開催
 - ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施
 - ・認知症カフェセミナーの開催
 - ・認知症サポーターフォローアップ講座の開催

③「課題解決専門部会」

【開催回数】 4回

- 【主な検討内容】
- ・孤立防止講演会
 - ・多職種連携ネットワーク事業の実施
 - ・「多職種連携マニュアル」の作成
 - ・「地域包括ケア推進会議3か年評価事業報告書」作成

(9) 高齢者の見守り支援事業

ひとり暮らしの高齢者などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的として取り組みました。「いきいきコール」では、ボランティアと協力して電話訪問活動を行いました。

① 相談対応状況 24件

相談者 通報者	本人	親族	民生委員	区役所	いきいき 支援センター	その他	合計
件数	1	1	2	7	9	4	24

② 電話訪問「いきいきコール」の実施状況

コールボランティア登録人数	4人
電話訪問利用者実人数	10人
電話訪問実施延回数	484回

③ 見守り事例報告会の開催

民生委員を対象に、地域での見守りの必要性やそのポイントについて理解を促すことで、見守り支援体制の強化を図りました。

開催日	内 容	参加者数
6月20日	志段味西学区 高齢者の孤立の防止に向けて	10名
12月21日	天子田学区 高齢者の孤立の防止に向けて	12名
3月16日	森孝西学区 高齢者の孤立の防止に向けて	13名

④ 見守り支援事業者との連携協定（見守りあんしんプラス）

名古屋市中日会守山支部と東西いきいき支援センターが協定を結び、センターが把握する見守り対象者の一部の方に対して、区内の中日新聞販売店が新聞配達ルートの中で安否確認を行う取り組みを開始しました。

【対象者】 14人（区内総数）＊平成30年3月末時点

4 車椅子の貸し出し

学校等での体験学習や外出等で一時的に必要とされる方に、原則7日を限度として車椅子の貸し出しを行いました。

【貸出し件数】 59件

7 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会と協力し、経済的な自立や在宅福祉の向上を図るための貸付事業を行いました。

【相談件数】 123件 【決定件数】 4件

〈内訳〉

		貸付実績（件）		
		相談	申請	決定
生活福祉資金	総合支援資金	14	0	0
	福祉資金	32	2	2
	教育支援資金	9	1	1
	不動産担保型	12	1	1
	緊急小口資金	56	0	0
	（小計）	123	4	4
臨時特例つなぎ資金		0	0	0
合 計		123	4	4

8 心配ごと相談事業

* 昭和25年度から開始

法律や行政等の専門家が、日常生活での困りごとや悩みなどの相談を受ける「心配ごと相談事業」を実施し、福祉まつり会場内において出張相談も実施しました。

【実施日時】 毎週木曜日 13時から16時

【実施日数】 50日

【相談件数】 35件（0.7件／日）

【相談時間】 平均96分／1回

【相談員数】 10名

9 在宅サービスセンターの運営

区内で活動する福祉団体やボランティア団体等へ研修室や会議室、調理実習室等を貸し出しました。

また、ボランティア連絡協議会をはじめ各種ボランティア団体、地域住民とともに下記の事業に取り組みました。

■年間利用状況

事 項	研修室	ボランティア ルーム	録音室	点訳室	調理実習室	合 計
延利用 団体数	530 団体	487 団体	488 団体	134 団体	170 団体	1,809 団体
延利用者数	7,702 名	5,885 名	1,708 名	307 名	1,949 名	17,551 名

■実施事業

事業名	開催日	会 場
声の図書・録音テープ貸出し	毎月第2土曜日	ロビー
子ども点字教室	毎月第2土曜日	相談室
折り紙教室	毎月第2土曜日	ボランティアルーム
手芸広場	毎月第4土曜日	ボランティアルーム
おもちゃ病院	毎月第4土曜日	ロビー

10 共同募金運動への協力

1 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）

【目標額】 11,681,000円

【実績額】 11,260,516円（29年度比 △85,207円）

2 歳末たすけあい募金運動（12月1日～31日）

【目標額】 546,000円

【実績額】 528,481円（29年度比 24,226円）

3 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（書道・ポスター作品展示）

区内の小・中学校生から応募のあった作品の中から
優秀作品を選定し、区役所講堂で展示しました。

【期 間】 平成29年9月9日・10日

【応募数】 書道の部 … 2,206点
ポスターの部 … 317点

【展示数】 書道の部 … 97点
ポスターの部 … 75点

【来場者】 1,302名



4 街頭募金

地域福祉推進協議会等の地域関係団体やボランティアの協力により、区内各所で
街頭募金を実施しました。

【回 数】 2回

【実績額】 36,868円

11 児童館・福祉会館の管理運営



1 守山児童館の管理運営

児童厚生施設である守山児童館の指定管理者（平成 28～31 年度）として、本会が管理運営を行いました。指定管理 2 年目にあたり、提案事業に取り組みました。

守山児童館では、子ども育成事業をはじめ、子育て支援活動、地域福祉促進活動等を行いました。主な事業は以下のとおりです。

- ① 子どもの自主性を育むイベントの開催(子どものまち、おばけやしき、ハニット畑、こども企画行事等)
- ② 志段味地区会館・守山区生涯学習センターなど区内各所で行う「移動児童館」の開催 *小幡緑地は雨天中止
- ③ 中高生専用時間帯として「ナイター児童館★フレンドリータイム」の実施
(毎週金曜日・１７時～２０時)
- ④ 貧困の連鎖を防ぐ一助とするための名古屋市中学生の学習支援事業の実施
(火曜日クラスに加え、新たに６月から水曜日クラスを開始) 《拡充》
- ⑤ 中学生の学習支援事業の卒業生を対象に、高校生の学習継続支援事業の実施
 《新規事業》
- ⑥ ０歳から１８歳までの子どもたちが楽しめるクラブ、季節や伝統的な行事の開催(親子ふれあい体操クラブ、将棋クラブ、ハロウィン、手作り年賀状等)
- ⑦ 子育て中の保護者が子育てを楽しめる親支援講座の開催(コモンセンス・ペアレンティング、スター・ペアレンティング・赤ちゃんがきた!)
 *子ども子育て支援センター・区役所との共催
- ⑧ 食育活動の一環として「なごやのお菓子づくり(小倉トースト風ラスク)」やハニット畑でさつまいもを育て、１１月に「いもほり大会」を実施
- ⑨ 福祉会館との交流行事の開催(みんなで音楽を楽しもう、カルタ大会等)



「将棋クラブ」



「みんなで音楽を楽しもう」



2 守山福祉会館の管理運営

老人福祉施設である守山福祉会館の指定管理者（平成 28 年度～31 年度）として、本会が管理運営を行いました。

守山福祉会館では、各種相談事業を始め、機能回復訓練、教養講座、レクリエーション等を行いました。

- ① 親しみやすく参加しやすい、単発の「楽チャレ講座」、自由参加講座の開催
- ② 認知症予防教室、認知症予防リーダー養成講座の実施
- ③ 認知症予防リーダーの派遣事業
- ④ 守山福祉会館キャラクター「もりピィ」の体操の創作・普及
- ⑤ ロビー体操の実施（水曜日・金曜日）
- ⑥ 児童館の協力による地域開放事業「野点」（年2回 春まつり・秋まつり）
・敬老事業等の実施
- ⑦ 児童館利用者への庭（ユニバーサルランド）の開放
- ⑧ 菜園の収穫物も活用した「男の料理教室」の実施
- ⑨ 日頃の練習の成果を発表する芸能関係の講座・同好会の発表会の開催
- ⑩ 認知症の方と家族の方等のためのオレンジカフェ「やっとかめ」の運営



ロビー体操
「5歳若返っちゃう体操等5体操」



春まつり「野点」